



市民後見人養成研修用DVD

判断能力に不安のある方に寄り添い活動する

利用者の笑顔を支える 市民後見人

全2巻

第1巻

15分

市民後見人の活動



協力

社会福祉法人 墨田区社会福祉協議会
すみだ福祉サービス権利擁護センター
医療法人財団 厚生協会 東京足立病院
社会福祉法人 賛育会 東京清風園
齋藤 敬三 (市民後見人)
伴 道子 (市民後見人)
佐久間令子 (市民後見人)

〈対象〉 社会福祉協議会、自治体、福祉系大学・短大・専門学校・
高等学校、地域包括支援センター、ケアマネジャー、
社会福祉士、民生委員児童委員、福祉事務所、ボラン
ティア、認知症の人を抱える家族など

第2巻

18分

活動から見る市民後見人のポイント



定価 (各巻) 18,000円

税別

全2巻セット価格 35,000円

送料別

	DVD2枚	片面1層ディスク	16:9	
	MPEG2	不許可複製		

日本国内向

現場からの言葉

社会福祉法人 墨田区社会福祉協議会 すみだ福祉サービス権利擁護センター 主任 藤藪 明知さん

2016年に成年後見制度利用促進法が施行され、全国的に市民後見人の取り組みが進んでいくと思われます。しかし、実際の活動はどのようなことをするのか、想像しにくい面があります。本DVDには、市民後見人の具体的な活動の様子が収録されています。また、それぞれの市民後見人の取り組みへの想いや様々な工夫も描かれています。

全国で開催される市民後見人養成研修や福祉系教育機関はもとより、行政や地域包括支援センターなど各関係機関、地域住民への説明や講演会などの教材として活用ください。

企画制作発売

東京シネ・ビデオ株式会社

〒164-0001 東京都中野区中野2-13-21 パールミサト303

TEL (03) 5342-5381 FAX (03) 5342-5384

http://www.tokyocine-video.co.jp

Mail: info@tokyocine-video.co.jp

(ご注文はFAXまたはメールにてお願い申し上げます)

ご本人の希望を叶え安心して生活がおくれるように、この映像を推薦します。

社会福祉法人 平塚市社会福祉協議会 いきいき生活支援課 課長 久保川 宏一さん

「自分らしく生きる」。しかし、認知症等のため、ひとりでは実現できない人が多くいます。笑顔と優しさと共に市民後見人として「寄り添う支援」とは何か。その人らしい豊かさと希望をどのように届けるのか。当DVDを通じ、市民後見人の活動が様々な地域で広がってほしいと感じました。

社会福祉法人 目黒区社会福祉協議会 生活支援課(権利擁護センター「めぐろ」) 課長 八崎 正朗さん

パンフレットなど文字や写真ではわかりづらい市民後見人の活動の様子を感じることができるのではないかと思います。映像では、市民後見人がどう工夫して、どういう気持ちを持ちながら活動しているかについて、より具体的に描かれています。

全国の市町村で行われている市民後見人養成研修はもとより、行政や地域包括支援センター、民生委員児童委員など各関係機関への説明や講演会などの教材にも活用できると思います。

公益社団法人認知症の人と家族の会 東京都支部

このDVDでは市民後見人の養成研修内容と実際の活動がとても分かりやすく描かれています。

本人に寄り添い、穏やかに暮らせるように、社会福祉協議会のサポートを得て、他の専門職と連携をとりながら業務を遂行していることに信頼感が持てました。

【企画意図】

認知症や知的障がいなどにより判断能力に不安のある方の生活を身近な立場で支援し、権利擁護をする成年後見人の活動は、今後の地域福祉を考える上で大切なものとなると思われます。

こうした中、同じ地域に住み、身近な立場で支え、利用者の人生に寄り添って活動する市民後見人の活動が注目されています。

このDVDは、市民後見人の実際の活動からその内容や活動する上での工夫を描き、市民後見人をする上での参考にしていただこうと企画しました。

内 容

第1巻 市民後見人の活動

<15分>

ベテラン市民後見人の齋藤さんの活動とともに市民後見人の活動の流れを見てください。

《主な内容》

- 市民後見人の概略
- 齋藤さんが活動する墨田区社会福祉協議会の市民後見人の養成研修の特徴(実践研修<生活支援員>を経験した上で、市民後見人活動を行う)
- 齋藤さんの活動(会計手続き、被後見人の自宅の様子などの報告、被後見人の気持ちに寄り添った活動、被後見人を支える人たちとの連携、社会福祉協議会への会計報告、社会福祉協議会への相談や連携)



第2巻 活動から見る市民後見人のポイント

<18分>

ベテラン市民後見人と市民後見人1年目の方の活動から見る活動のポイント

《主な内容》

- 伴さん(7年目)の活動
 - ・市民後見人となった経緯
 - ・生活支援員を経験して市民後見人になって良かったこと
 - ・生活支援員時代に被後見人への宗教の勧誘に対応したこと
 - ・会話の中から被後見人が困っていることなどを知る
 - ・以前、入居していた施設を現在の施設に変更したこと
- 佐久間さん(1年目)の活動
 - ・市民後見人となった経緯
 - ・ボディタッチや好物の差し入れ、写真を見せるなど被後見人の気持ちを和らげる活動
 - ・活動内容の記録
 - ・介護職の方との情報交換
 - ・救急時への対応
 - ・相続の対応へ関わったこと
 - ・市民後見人の活動で大切に思うこと
- 墨田区社会福祉協議会藤藪さんの説明
 - ・在宅の方の場合について

